

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年03月30日

計画の名称	熊本地震復興のための、道路ネットワーク強靱化による災害に強い基盤づくり												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成31年度 (3年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	熊本県												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 九州の縦軸・横軸のリダンダンシー確保を図るための幹線道路ネットワーク整備と連携して、ICアクセス道路の整備を促進することにより、被災時の救急・救援活動等に必要な円滑な通行を確保する。 企業の広域的かつ効率的な経済活動を支えるため、工業団地造成等と連携して、アクセス道路の整備を促進し、災害に強い交通基盤を構築する。 上記整備とあわせて緊急輸送道路の整備を促進し、被災時の救急・救援活動や物資の輸送・復旧活動等に必要な円滑な通行を確保する。 												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,347	A	3,347	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初		H31末
1	企業立地件数の増加			
	企業立地件数の増加 35件(H29)から125件(H31)に増加	35件	件	125件
2	企業立地による新規雇用予定者数の増加			
	企業立地による新規雇用予定者数の増加 1,012人(H29)から6,250人(H31)に増加	1012人	人	6250人
3	災害発生時の拠点間の所要時間の短縮(30分 25分)			
	災害発生時の拠点間の所要時間(単位:分) 所要時間 = (整備延長 ÷ 設計速度 + 未整備延長 ÷ 旅行速度) × H22センサス旅行速度	30分	分	25分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○
・熊本地震からの復旧・復興4ヶ年戦略に基づく計画(H29年度~H31年度)・熊本連携中枢都市圏ビジョンに基づき実施される要素事業:10-A1-1・菊池市定住自立圏ビジョンに基づき実施される要素事業:10-A1-2								

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	H32	H33			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(主)大津植木線(辻久保 工区)	新設・バイパス	合志市						1,409	-	
	A01-002	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	改築	(国)325(菊池拡幅)	現道拡幅・バイパス	菊池市						1,938	-	
											小計						3,347		
												合計						3,347	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					